

全国議員表彰を受賞

全国市議会議長会より、永年勤続議員として、下記の議員が表彰されました。

○正副議長4年以上表彰

(5年) 坂口 幸夫議員(町議:3年,市議:3年)

○議員在職15年以上表彰

(16年) 徳峰 一成議員(町議:26年,市議:3年)

○議員在職10年以上表彰

(14年) 平澤津孝志議員(町議:22年,市議:3年)

(12年) 桂 次雄議員(町議:18年,市議:3年)

(12年) 坂口 幸夫議員(町議:17年,市議:3年)

(10年) 山下 千平議員(町議:14年,市議:3年)

(10年) 迫 杉雄議員(町議:14年,市議:3年)

(10年) 五位塚 剛議員(町議:14年,市議:3年)

(10年) 大津 亮二議員(町議:14年,市議:3年)

(10年) 漆間 純明議員(町議:13年,市議:3年)

※合併により市制を施行したため、町議会議員の勤続年数は、2分の1として通算されます。平成21年4月現在、年数のみを記載しています。



表紙によせて



笠木小学校児童による体験学習、田植えの様子です。

この議会だよりが発行される頃には、あの小さかった苗が、田んぼ一面に青々と生い茂っていることでしょう。

昨年は、大きな台風や災害もなく、平穩無事に収穫できた年でありました。今年もそうあってほしいと願っているところです。

(原田)

編集後記

今年もよく蛍の話題を新聞やテレビ等で耳にした。時期を少し遅らせて我が家の近くでも蛍が乱舞するさまを観賞することができた。

改めて蛍が成育する環境がそれなりに保たれていることに、自信を深めながらも一方で人が減っていく過疎、高齢化が進んでいる現状に地域として、どう向き合っていくべきなのか、少なくともここに住む我々がしっかりと発信していかないと道は開けていけないと思う。

閉店間際の音楽の「蛍の光」にならないためにも地域の力を今、発揮すべきときではないか。

(大川原)



私たちが作っています

いろんなご意見を
お聞かせ下さい。



※曾於市議会では、5月から10月まで、クールビズに取り組んでいます。

議会広報等調査特別委員会

委員長 大川原主税

副委員長 原田賢一郎

委員 八木 秋博

委員 大川内富男

委員 吉村 幸治

委員 瀬戸口三郎

発行責任者

議長 坂口 幸夫